



3月便り

春とはいえ、まだまだ寒いけれど、季節はもう春、花のたよると言とうと桜の事を言いますが、今は梅が咲き、木蓮、こぶしが咲き、遠出をすれば、菜の花もいっぱい咲き乱れ、お出かけがしたくて、むずむずしませんか？

春は一年の始め、何事も希望を持って耐えれば、必ず夢は実現する時が来る。『冬は必ず春となる』秋には枯葉が小枝と別れ、土に落ちて埋もれます。長い冬が過ぎて、やがて春となって小枝は芽吹き、緑の葉が茂ります。

栄枯盛衰を思えば、やはり春が初めでしょうか。そして冬が終わりであれば、今まさに一年が始まります。人生とは、それはいつも出会いが始まりで、楽しい時が流れ、やがて去っていく。そして悲しみで終わるのは仕方ない事かもしれない。人生が充実していれば、終焉を迎える時は、悔いが無く満足に浸って消えて行く。そうありたいものです。なぜなら逆の流れは無いのです。だからこそ、幸せな充実した時を出来るだけ長く、満足とともに、終わりが寂しくないように、悲しくないように、人生は

晩年になるほど幸せであれ！ということ。そういう終わり方をするために何をしたらいいのでしょうか。それを考えるのが、自分の人生に対する 責任ですね。

今年の桜は早く咲くでしょう。寒かったから遅れるでしょうか？花粉は嫌ですが、やはり春がいいなあ！ たくさんの方が、それぞれに美しく咲き乱れる。艶やかな花もあり、また可憐で素朴で、つつましく、身の程をわきまえて咲く花もあります。

人間も自分の身の程をわきまえて行動し、周りからどう思われているか？少しばかり気にしながら、節度を持って、他人への思いやりを大切に生きようとするべきです。心がけというのは大切ですが、慣れてくると、つい忘れがちになります。そんな時こそ 自分を戒(いまし)めないといけませんね。

作られるものも、生まれるものにして最初が新しく、また小さく生まれ、育って大きく逞しく美しくなって、大輪の花を咲かせます。そして熟し、実り、子孫を残して余生を送り、やがて消えて行きます。はかなきは命かな！と思いい、生の終焉に繋がるとは言え、決して悲しいばかりではありません。万物はすべて、同じ運命を辿る訳

です。人が人と出会い、結ばれるのも、やがて成熟した時期を過ごし、死が二人を分ける時を迎えるのです。晩年が幸せであれば、それこそ本当の幸せ、良い人生だったと言える事でしょう。

されど、今は途中で別れる二人がなんと多いことか。始まりはうれしさや、喜び、楽しみがあり、やがて悲しみに終わる。この流れの逆は存在しないといいました。歌を歌っていて、つくづく思うのですが、1番は出会いの時の君のよう。2番は恋する君の君のよう。3番は寂しい後姿の君のよう。別れの言葉、思い出、そんな歌が日本の歌にはとても多いのですが、それが時の流れなの

だと思えば、いかに2番のところを楽しく長く持続させるか、そして如何に終わりを寂しくなく、悲しくない充実した形で終わらせるか、これって人生の永遠の課題かもしれません。

令和四年3月おもしろ記念日

3月の誕生石は【アクアマリン】

1 (火)	豚の日	
2 (水)	ミニチュアの日	
3 (木)	ひなまつり	
4 (金)	ミシンの日	
5 (土)	サンゴの日	
6 (日)	世界一周記念日	
7 (月)	消防記念日	
8 (火)	ミツバチの日	
9 (水)	ありがとうの日	
10 (木)	砂糖の日	
11 (金)	パンダ発見の日	
12 (土)	スイーツの日	
13 (日)	サンドイッチデー	
14 (月)	ホワイトデー	
15 (火)	靴の記念日	
16 (水)	十六団子	
17 (木)	漫画週刊誌の日	
18 (金)	点字ブロックの日	
19 (土)	カメラ発明の日	
20 (日)	電卓の日	
21 (月)	春分の日・ランドセルの日	

22 (火)	放送記念日	
23 (水)	世界気象デー	
24 (木)	マネキン記念日	
25 (金)	電気記念日	
26 (土)	カチューシャの歌の日	
27 (日)	京都表千家利休忌	
28 (月)	シルクロードの日	
29 (火)	マリモの日	
30 (水)	マフィアの日	
31 (木)	エッフェル塔の日	